

プレスリリース
報道関係者各位

2016FY009
2016/10/11
「新しい東北」官民連携推進協議会

『東北応援』関西学生ギャザリングのご案内

「新しい東北」官民連携推進協議会の登録会員である神戸学院大学、甲南女子大学、兵庫県立大学が連携し、『東北応援』関西学生ギャザリング」を2016年10月15日（土）、16日（日）に開催します。

東日本大震災の復興支援に継続的に関わってきた関西の大学生らが集まり、学生ならではの視点と関わり方についてこれまでの互いの経験を紹介し合いながら、今後の長期的な復興を見すえた情報交換を行い、東日本大震災の被災地からは、岩手・宮城・福島（※調整中）の各県の大学生から被災地の最前線の声を関西に届けてもらいます。

また、平成28年4月14日に発生した熊本地震の被災地で活動を始めた大学生にも集まってもらい、改めて災害時に活躍する学生の力の可能性を確認し、関西（阪神・淡路大震災）、東北（東日本大震災）、熊本（熊本地震）での知見を学生目線で共有し、今後の復興支援活動における互いの連携や有効的な枠組みを模索していくことを目的としています。ぜひご参加ください。

概要は添付資料をご参照ください。

【本件に関する報道関係の問合せ先】
神戸学院大学 現代社会学部実習助手室 前田 緑
TEL : 078-571-0929
Email : syabou@css.kobegakuin.ac.jp

※当プレスリリースは「新しい東北」官民連携推進協議会の事務局が協議会会員に代わって発信するものであり、内容についてのお問合せは上記問合せ先へお願いします。

神戸学院大学



「東北応援」 関西学生ギャザリング

つながる
2days



神戸・東北・熊本での知見を共有し 今後の復興支援につなげよう

東日本大震災の復興支援に継続的に関わってきた関西の大学生らが集い、学生ならではの視点と関わり方について、これまでの互いの経験を紹介し合いながら災害時に活躍する学生の力の可能性を確認し、今後の長期的な復興支援につなげます。

▶日時 2016年10月15日(土)
11時30分～14時30分

▶場所 東遊園地

兵庫県神戸市中央区加納町6

入場自由

小雨決行・雨天中止

学生が伝える 被災地のいま

東日本大震災の被災地(岩手・宮城・福島)の大学生、平成28年4月14日に発生した熊本地震の被災地で活動を始めた大学生たちから、被災地の最前線の声を届けてもらいます。

展示・東北物産展

大学生たちの活動紹介や復興庁の取り組みについての展示、東北・熊本の観光紹介、東北物産展なども会場内で催します。

復興食堂 【限定200食】

神戸学院大学 Shark Familyが宮城県気仙沼と神戸の食材を使ったメニューをふるまいます！



トークセッション 大学生×健太康太

大学生と健太康太が復興支援活動をしている中での気づきや思いを交えながら、トークセッションをおこないます。

健太康太 スペシャルライブ

東北の復興に向けての想いを込めた「悲しみ消えるまで」など、被災地で届け続けている歌声を披露！



【健太康太 プロフィール】
福井県出身、次子デュオ。福井R&B祭2010グランプリ受賞。2013年には1st ALBUM『DIAMOND BLUES』をリリース。2011年より東北の復興ライブを開始。現在も学校への訪問ライブを中心に活動を行っている。2015年7月より『勝手に全国ツアー』と称し、全国を車で回り歌を届ける旅に出る。

基調講演

【講師】

復興庁

ボランティア・公益的民間連携班/男女共同参画班
佐々木 葵 氏 ほか



▶日時 2016年10月16日(日)
10時30分～16時00分

大学生による活動紹介

関西・東北・熊本の大学生たちが各被災地での活動をプレゼンテーション。

▶場所 神戸学院大学
ポートアイランドキャンパス
D号館

兵庫県神戸市中央区港島1-1-3

ワークショップ

テーマ：「復興支援における学生の可能性」



【対象】東日本大震災の復興支援に関わる大学生
学生の復興支援に関心のある市民
※ワークショップは「大学生」のみ参加とさせていただきます

主催 神戸学院大学

共催 兵庫県立大学 甲南女子大学 神戸市

協賛 TOA株式会社 株式会社ジーベック

後援 復興庁 117KOBEBほうさい委員会

協力 神戸新聞社